

事業地 「ラオス・フアパン県における障害者の働く場づくり」

(特定非営利活動法人)アジアの障害者活動を支援する会

フアパン県 サムヌア&ヴィエンサイ

サムヌアはラオス北東部に位置し、東はベトナムと接しているフアパン県の県庁所在地。

早期からベトナム共産党が浸透し、ラオス人民革命党の活動が中心となった地域で、歴史的にも重要な意味を持つ。

サムヌアから東に1時間ほど、ベトナム国境に向かったところにはあるヴィエンサイには、1960年代ラオス人民革命党のメンバーの住居になった洞窟(カイソン洞窟、スパヌウオン洞窟、カムタ洞窟等)が残されており、洞窟センターのガイドの案内で見学することができる。

またサムヌアは織物の産地としても有名で、染織の専門家も多く訪れている。

